

請負工事監督基準

(令和3年11月1日から運用)

(令和7年4月1日改正)

(目的)

第1条 この基準は、枚方市請負工事監督規程第7条に基づき、請負契約の適正な履行を確保するため行う監督業務の基準を定め、監督業務の公正で適切な実施を図ることを目的とする。

(適用)

第2条 この基準は、請負工事における一般的な内容について監督職員の業務の標準を示すものである。監督職員は工事施工に際し、この基準に基づいて工事請負契約書・設計図書（仕様書、図面、現場説明書等）により監督の内容を対象項目別（別表第1）について把握し、その履行について受注者に適切な指示を与えるものとする。

2 当該工事の工事種別に応じて、土木工事又は建築工事等（建築工事、電気設備工事、機械設備工事をいう。以下同じ。）の監督技術基準に基づき監督業務を行うものとする。ただし、工事規模又は特殊性によりこれらの基準を適用することで、請負契約の適正な履行の確保ができないときは、これらの基準によらないことができる。

(用語の定義)

第3条 用語の定義は、以下のとおりとする。

- (1)「監督」とは、契約図書における発注者の責務を適切に遂行するために、工事施工状況確認及び把握等を行い、契約の適正な履行を確保する業務をいう。
- (2)「監督職員」とは、総括監督員及び監督員をいう。
- (3)「監督の方法」とは、監督行為（指示、承諾、協議、通知、受理、確認、立会い、把握）を総称していう。

- ①指 示・・・・・・・・監督職員が受注者に対し、工事の施工上必要な事項について、書面をもって示し、実施させることをいう。
- ②承 諾・・・・・・・・契約図書で明示した事項で、受注者が監督職員に対し書面で申し出た工事の施工上必要な事項について、監督職員が書面により同意することをいう。
- ③協 議・・・・・・・・書面により契約図書の協議事項について、発注者と受注者が対等の立場で合議し結論を得ることをいう。
- ④通 知・・・・・・・・監督職員が受注者に対し、工事の施工に関する事項について、書面をもって知らせることをいう。
- ⑤受 理・・・・・・・・契約図書に基づき受注者の責任において監督職員に提出された書面を監督職員が受け取り、内容を把握することをいう。
- ⑥確 認・・・・・・・・契約図書に示された事項について、監督職員が臨場若しくは受注者が提出した資料により、監督職員がその内容について契約図書との適合を確かめ、受注者に対して認めることをいう。
- ⑦立会い・・・・・・・・契約図書に示された項目について、監督職員が臨場し、内容を

確かめることをいう。

- ⑧把握・・・・・・・・監督職員が臨場若しくは受注者が提出又は提示した資料により、
施工状況、使用材料、提出資料の内容等について、監督職員が契
約図書との適合を自ら認識しておくことをいい、受注者に対し
て認めるものではない。

(監督の実施)

第4条 監督職員は、別表第1に定める項目について技術的に十分検討のうえ監督を実施
するものとする。

- 2 監督職員は、業種別の「施工プロセス」のチェックリスト（監督基準 様式1）に監督
の実施状況を記録するものとする。

別表第1

※ 契は枚方市工事請負契約約款を指す

項 目	業 務 内 容	関 連 契約条項
1 契約の履行の確保		
(1) 契約図書の内容の把握	契約書、設計図書（図面、仕様書、現場説明書及び現場説明に対する質問回答書）並びに下記の項目について把握する。 ①配置技術者の専任制及び技術者の適正な配置 ②施工体制台帳及び施工体系図の整備 ③設計図書で定めた火災保険、建設工事保険等の加入 ④その他契約の履行上必要な事項	契 第1条 契 第10条 契 第57条
(2) 施工計画書の受理	受注者から提出された施工計画書により、施工計画の概要を把握する。	契 第11条
(3) 契約書及び設計図書に基づく指示、承諾、協議、受理等	契約書及び設計図書に示された指示、承諾、協議（詳細図の作成を含む）並びに受理等について、必要により現場状況を把握し、適切に行う。	契 第9条
(4) 条件変更に関する確認、調査、検討、通知	①契約書第18条第1項の第1号から第5号までの事実を発見したとき、又は受注者から事実の確認を請求されたときは、直ちに調査を行い、その内容を確認し、検討のうえ必要に応じて、工事内容の変更、設計図面の訂正内容を定める。ただし、特に重要な変更等が伴う場合は、あらかじめ契約主管課長の承認を受ける。 ②前項の調査の結果を受注者に通知（指示する必要があるときは、当該指示を含む）する。	契 第18条
(5) 関連工事との調整	関連する二以上の工事が施工上密接に関連する場合は、必要に応じて施工について調整し、必要事項を受注者に対し指示する。	契 第2条
(6) 工程把握及び工事促進指示	受注者からの履行報告又は実施工程表に基づき工程を把握し、必要に応じて工事促進の指示を行う。	契 第11条
(7) 工期変更協議の対象及び通知	契約書第15条第7項、第17条第1項、第18条第5項、第19条、第20条第3項、第21条及び第42条第2項の規定に基づく工期変更について、協議及びその結果を受注者に通知する。	契 第23条
(8) 工事中止の検討並びに報告	工事の全部若しくは一部の施工を一時中止する必要があると認められるときは、中止期間を検討のうえ工事施行部長又は工事施行課長に報告する。	契 第20条

項 目	業 務 内 容	関 連 契約条項
(9) 一般的な工事目的物の損害調査及び報告	工事目的物等の損害について、受注者から通知を受けた場合はその原因、損害の状況等を調査し、発注者の責に帰する理由及び損害額の請求内容を審査し、工事施行部長又は工事施行課長に報告する。	契 第27条
(10) 不可抗力による損害調査及び報告	①天災等の不可抗力により、工事目的物等の損害について、受注者から通知を受けた場合は、その原因及び損害の状況等を調査し、確認結果を工事施行部長又は工事施行課長に報告する。 ②損害額の負担請求内容を審査し、工事施行部長又は工事施行課長に報告する。	契 第29条
(11) 第三者に及ぼした損害の調査及び報告	工事の施工に伴い第三者に損害を及ぼしたときは、その原因、損害の状況等を調査し、発注者が損害を賠償しなければならないと認められる場合は、工事施行部長又は工事施行課長に報告する。	契 第28条
(12) 部分使用の手続き	部分使用を行う場合、受注者の承諾（書面）を得る。	契 第33条
(13) 部分払請求時の出来高確認及び報告	部分払の請求があった場合は、既済部分の出来高を査定したうえで既済部分出来高調書の作成を行い、工事施行課長に報告する。	契 第37条
(14) 工事関係者に関する措置請求	①現場代理人がその職務の執行につき著しく不適当と認められる場合は、その理由を明確にし、工事施行部長又は工事施行課長に報告する。 ②主任技術者（監理技術者）、専門技術者、下請負人等が工事の施工又は管理につき著しく不適当と認められる場合は、その理由を明確にし、契約主管課長を経て措置請求の手続きを行う。	契 第12条
(15) 契約解除に関する手続き	① 契約書第44条第1項、第45条、第46条及び第48条に基づき契約を解除する必要があると認められる場合は、工事施行部長又は工事施行課長に報告したうえで、契約主管課長に契約解除の手続を依頼する。 ②契約解除に伴い、既済部分の出来高を査定したうえで既済部分出来高調書の作成を行い、工事施行部長又は工事施行課長に報告する。	契 第44条 契 第45条 契 第46条 契 第48条 契 第52条

項 目	業 務 内 容	関 連 契約条項
2 施工状況の確認等 (1) 事前調査等	下記の事前調査業務を必要に応じて行う。 ①工事基準点の指示 ②既設構造物の把握 ③支給（貸与）品の確認 ④家屋調査内容の把握 ⑤受注者が行う官公庁等への届出の把握 ⑥工事用地等の把握 ⑦その他必要な事項	契 第15条 契 第16条
(2) 施工体制の点検及び是正指導等	①建設業法において施工体制台帳を作成しなければならない工事について、「請負工事施工体制点検要領」により施工体制の点検を行う。 ②施工体制の点検により、不適切な事項があった場合は、是正指導等の必要な措置を講じる。	契 第7条の2
(3) 指定材料の確認	設計図書において、監督職員の検査、試験又は確認を受けて使用すべきものと指定された工事材料は、試験又は調合に立会いし確認する。 また、設計図書において見本又は品質を証明する資料の提出を規定した材料は、使用前に把握する。	契 第13条 契 第14条
(4) 工事施工の立会い	設計図書において、監督職員の立会いのうえ施工するものと指定された工事について、設計図書の規定に基づき立会いを行う。	契 第14条
(5) 工事施工状況の確認（段階確認）	設計図書に示された施工段階において、臨場若しくは受注者が提出した資料により確認を行う。	
(6) 工事施工状況の把握	主要な工種について、適宜臨場等により把握を行う。	
(7) 改造請求及び破壊による確認	①工事の施工部分が契約図書に適合しない事実を発見した場合で、必要があると認められるときは、改善の指示又は改造請求を行う。 ②契約書第13条第2項若しくは第14条第1項から第3項までの規定に違反した場合、又は工事の施工部分が設計図書に適合しないと認められる相当の理由がある場合において、必要があると認められる場合は、工事の施工部分を破壊して確認する。	契 第17条
(8) 工場検査の実施、確認	設計図書で製造所又は産地等で検査の実施を指定した工事材料について、受注者から提出された工場検査請求書又は検査要領書等を把握したうえで立会いし確認を行う。	契 第13条
(9) 支給材料及び貸与品の確認、引渡し	設計図書に定められた支給材料について、その品名、数量、品質、規格又は性能を設計図書に基づき確認し、支給品受領書をもって引き渡しを行う。また、貸与品については、借用書をもって貸し出しを行う。	契 第15条

項 目	業 務 内 容	関連 契約条項
3 円滑な施工の確保 (1) 地元対応	現場周辺住民等や施設管理者等からの工事に関する苦情、要望等に対し必要な措置を行う。	契 第26条
(2) 関係機関との協議・調整	工事に関して、関係機関との協議・調整における必要な措置を行う。	
4 その他 (1) 現場発生品の引渡し	設計図書で引渡しを受けるものと定めた現場発生品について、数量等を確認のうえ現場発生品調書をもって引渡しを受ける。	
(2) 臨機の措置	災害防止、その他工事の施工上特に必要があると認めるときは、受注者に対し臨機の措置を求める。	
(3) 事故等に対する措置	監督員は工事の施工中において、事故等が発生した時は、受注者に対してとるべき応急措置を指示するとともに、事故発生時対応フローのとおり速やかに事故（災害）報告書（様式監4号）を用い事故の状況に応じて課名で報告する。	
(4) 事前検査の実施及び工事成績評定	①受注者から完成通知書、部分完成通知書又は既済部分検査請求書が提出される時までに事前検査を行う。 ②工事が完成したときは、「枚方市請負工事成績評定要綱」に基づき工事成績の評定を行う。	
(5) 検査日の通知	工事検査に先立って受注者に対して検査日を通知する。	
(6) 工事完了検査等の立会	監督員及び総括監督員は、工事の完了、一部完成、既済部分、中間検査、解除に伴う検査の立会いを行う。	

「施工プロセス」のチェックリスト

監督基準 様式1（土木）

工事名

工期 年 月 日 ～ 年 月 日

受注者

課 名 :

総括監督員 :

監督員 :

①施工プロセスチェックリストは、契約書、仕様書等に基づき、施工に必要なプロセスが適切に実施されているかを監督職員等が確認する。

②チェック欄では、書類若しくは現場等で確認した月日、及びその内容が適切であれば口に[し]をチェックし、不適切であれば備考欄に指示事項や正状況等を記入する。

監督員に係る「施工プロセス」のチェックリスト

考 査 項 目	細 別	確認項目	チェックリスト一覧表	チェックの目安	チェック時期（指示事項）							備 考 （指示事項及び正状況等）
					着手前	施工中					完成時	
1. 施工体制	Ⅰ・施工体制一般	契約書類	1 必 施工計画書を、 工事着手前 に提出している。	契約後・変更後	/	/	/	/	/	/	/	
					□	□	□	□	□	□	□	
		施工体制	2 必 施工計画書の内容と現場施工方法が一致している。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/	
						□	□	□	□	□	□	
		支援体制	3 必 現場に対する本店や支店による支援体制を整えている。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/	
						□	□	□	□	□	□	
		危機管理体制	4 緊急指示、災害、事故等が発生した場合の対応が速やかである。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/	
						□	□	□	□	□	□	
		業務体制	5 受注者が下請の作業成果を検査している。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/	
						□	□	□	□	□	□	
		品質管理体制	6 作業分担の範囲を、施工体制台帳及び施工体系図に明確に記載している。	契約後・変更後	/	/	/	/	/	/	/	
					□	□	□	□	□	□	□	
		管理体制	7 品質証明員が関係書類、出来形、品質等の確認を工事全般にわたって実施して、品質証明に係る体制が有効に機能している。	契約後・変更後	/	/	/	/	/	/	/	
					□	□	□	□	□	□	□	
			8 工場製作期間における技術者を適切に配置している。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/	
						□	□	□	□	□	□	
			9 機械設備、電気設備等について、工場製作に係る機材等について、製作工場における社内検査体制（規格値の設定や確認方法等）を整えている。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/	
						□	□	□	□	□	□	
		管理体制	10 電気設備等について、設備更新時の新旧設備の切り替え作業における予期できない事象等に対応できる体制を整えている。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/	
						□	□	□	□	□	□	
	Ⅱ・配置技術者（現場代理人等）	施工体制一般	11 必 「施工プロセス」のチェックリストのうち、施工体制一般について指示事項が無い。または指摘事項に対する改善を速やかに実施している。	完成時								□
		配置技術者	1 必 現場代理人が、工事全体を把握している。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/	
						□	□	□	□	□	□	
		連絡・報告	2 必 監督職員への報告を適時及び的確に行っている。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/	
						□	□	□	□	□	□	
		書類整理	3 必 事前協議を踏まえ、共通仕様書及び諸基準に基づき、工事書類の簡素化の趣旨に則り、工事書類を適切に作成し、提出又は提示している。	契約後・施工時適宜	/	/	/	/	/	/	/	
					□	□	□	□	□	□	□	
		施工管理	4 必 契約書、設計図書、適用すべき諸基準等をよく理解し、施工に反映している。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/	
						□	□	□	□	□	□	
		設計図書の照査等	5 設計図書と現場との相違があった場合は、監督職員と協議するなどの必要な対応を行っている。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/	
						□	□	□	□	□	□	
		施工管理	6 施工上の課題となる条件（作業環境、気象、地質等）への対応を図っている。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/	
						□	□	□	□	□	□	
		下請負人の把握	7 下請の施工体制及び施工状況を把握し、技術的な指導を行っている。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/	
						□	□	□	□	□	□	
		技術力	8 監理（主任）技術者が、明確な根拠に基づいて技術的な判断を行っている。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/	
						□	□	□	□	□	□	
		配置技術者	9 作業に必要な作業主任者及び専門技術者を選任及び配置している。	契約後・施工時適宜	/	/	/	/	/	/	/	
					□	□	□	□	□	□	□	
		配置技術者	10 必 「施工プロセス」のチェックリストのうち、配置技術者について指示事項が無い。または指摘事項に対する改善を速やかに実施している。	完成時								□
2. 施工状況	Ⅰ. 施工管理	施工計画書	1 必 施工計画書が、設計図書及び現場条件を反映したものとなっている。	契約後・変更後	/	/	/	/	/	/	/	
					□	□	□	□	□	□	□	
	Ⅱ. 品質管理	品質管理	2 必 工事材料の品質に影響が無いよう保管している。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/	
						□	□	□	□	□	□	

考 査 項 目	細別	確認項目	チェックリスト一覧表	チェックの目安	チェック時期（指示事項）							備 考 （指示事項及び是正状況等）		
					着手前	施工中							完成時	
2 ・ 施 工 状 況	Ⅰ ・ 施 工 管 理	現場管理	3 必 現場内の整理整頓を日常的に行っている。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/			
		書類整理	4 必 工事打合せ簿を、事前協議に基づき、過不足無く整理している。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/			
		出来形管理	5 必 日常の出来形管理を、設計図書及び施工計画書に基づき適時及び的確に行っている。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/			
		品質管理	6 必 日常の品質管理を、設計図書及び施工計画書に基づき適時及び的確に行っている。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/			
		現場管理	7 現場条件の変化に対して、適切に対応している。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/			
		品質管理	8 指定材料の品質証明書及び写真等を整理している。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/			
		リサイクル	9 建設副産物の再利用等への取り組みを適切に行っている。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/			
		環境保全	10 工事全般において、低騒音型、低振動型、排出ガス対策型の建設機械及び車両を使用している。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/			
		現場管理	11 電気設備等について、設備更新時の新旧設備の切り替え作業（作業手順や確認方法等）を適切に行っている。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/			
		施工管理	12 必 「施工プロセス」のチェックリストのうち、施工管理について指示事項が無い。	完成時									□	
	Ⅱ ・ 工 程 管 理	工程表	1 必 工程に与える要因を的確に把握し、それらを反映した工程表を作成している。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/			
		工夫	2 必 工事の進捗を早めるための取り組みを行っている。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/			
		工程管理	3 必 適切な工程管理を行い、工程の遅れが無い。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/			
		ワークライフバランス	4 必 施工計画書に定めた休日予定のとおり、休日の確保を行っている。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/			
		工程管理	5 必 計画工程以外の時間外作業がほとんど無い。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/			
		工程表	6 実施工程表の作成及びフォローアップを行っており、適切に工程を管理している。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/			
		現場管理	7 現場条件の変化への対応が迅速であり、施工の停滞が見られない。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/			
			8 時間制限や片側交互通行等の各種制約への対応が適切であり、大きな工程の遅れが無い。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/			
	工程管理	9 必 「施工プロセス」のチェックリストのうち、工程管理について指示事項が無い。	完成時									□		
	Ⅲ ・ 安 全 対 策	安全管理	1 必 保安施設の設置及び管理を、各種基準及び関係者間の協議に基づき実施している。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/			
		安全管理体制	2 必 安全教育及び安全訓練等を半日／月以上実施している。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/			
			3 必 新規入場者教育の内容に、当該工事の現場特性を反映している。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/			
		安全管理	4 必 工事期間を通じて、労働災害及び公衆災害が発生しなかった。	完成時									□	
		法令順守	5 過積載防止に取り組んでいる。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/			
		安全管理	6 仮設工の点検及び管理を、チェックリスト等を用いて実施している。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/			
			7 地下埋設物及び架空線等に関する事故防止対策に取り組んでいる。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/			
		安全管理体制	8 災害防止協議会等を1回／月以上行っている。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/			
	安全対策	9 必 「施工プロセス」のチェックリストのうち、安全対策について指示事項が無い。	完成時									□		

考 査 項 目	細 別	確認項目	チェックリスト一覧表	チェックの目安	チェック時期（指示事項）							備 考 （指示事項及び是正状況等）	
					着手前	施工中							完成時
2・施工状況	Ⅳ・対外関係	対外調整	1 必 工事の目的及び内容を、工事看板などにより地域住民や通行者等に分かりやすく周知している。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/		
		対外調整	2 関係官公庁などと調整を行い、トラブルの発生が無い。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/		
			3 地元との調整を行い、トラブルの発生が無い。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/		
			4 第三者からの苦情が無い。もしくは、苦情に対して適切な対応を行っている。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/		
			5 関連工事との調整を行い、円滑な進捗に取り組んでいる。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/		
		対外関係	6 必 「施工プロセス」のチェックリストのうち、対外関係について指示事項が無い。	完成時									
3・出来形及び出来ばえ	Ⅰ・出来形	出来形管理	1 必 出来形管理が、出来形管理図及び出来形管理表により確認できる。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/		
			2 必 写真管理基準の管理項目を満足している。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/		
			3 社内の管理基準に基づき管理していることが確認できる。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/		
			4 不可視部分の出来形が写真（監督職員等が臨場した箇所は除く）で確認できる。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/		
			5 出来形管理基準が定められていない工種について、監督職員と協議の上で管理していることが確認できる。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/		
	Ⅱ・品質	品質管理	1 必 品質管理方法が施工計画書に明確に定められ、定められた品質管理計画により管理されている。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/		
			2 必 材料の品質証明が適切である。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/		
			3 必 施工の品質・形状が適切で良好な施工である。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/		
			4 設計図書で定められていない品質管理項目について、監督職員と協議の上で管理していることが確認できる。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/		
			5 品質管理試験や施工品質確保状況等の写真記録が適切である。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/		
5・創意工夫	Ⅴ・施工関係	施工関係	1 施工に伴う器具、工具、装置等に関する工夫又は設備据付後の試運転調整に関する工夫。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/		
			2 コンクリート二次製品の利用等の代替材の利用に関する工夫。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/		
			3 土工、地盤改良、橋梁架設、舗装、コンクリート打設等の施工に関する工夫	施工時適宜		/	/	/	/	/	/		
			4 部材並びに機材等の運搬・吊り方式等を含む施工方法に関する工夫	施工時適宜		/	/	/	/	/	/		
			5 設備工事における加工、組立等又は電気工事における配線や配管等に関する工夫	施工時適宜		/	/	/	/	/	/		
			6 給排水、衛生設備工事等における配管・ポンプ類の凍結防止策、配管のつなぎ等に関する工夫	施工時適宜		/	/	/	/	/	/		
			7 照明などの視界の確保に関する工夫	施工時適宜		/	/	/	/	/	/		
			8 仮排水、仮道路、迂回路等の計画的な施工に関する工夫。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/		
			9 運搬車両・施工機械等に関する工夫	施工時適宜		/	/	/	/	/	/		
			10 支保工、型枠工、足場工及び仮栈橋、覆工板、山留め等の仮設工に関する工夫	施工時適宜		/	/	/	/	/	/		
			11 盛土の締固、場所打ち杭や既成杭の施工高さ等の施工に関する工夫	施工時適宜		/	/	/	/	/	/		

考査項目	細別	確認項目	チェックリスト一覧表	チェックの目安	チェック時期（指示事項）							備考 （指示事項及び是正状況等）
					着手前	施工中					完成時	
5・創意工夫	施工関係	12	施工計画書の作成、写真の管理等に関する工夫	施工時適宜		/	/	/	/	/	/	
		13	出来形又は品質の計測、集計、管理図等に関する工夫	施工時適宜		□	□	□	□	□	□	
		14	施工管理ソフト、土量管理システム等の活用に関する工夫	施工時適宜		/	/	/	/	/	/	
		15	ICT 活用工事加点として起工測量から電子納品までの何れかの段階で ICT を活用した工事	施工時適宜		□	□	□	□	□	□	
		16	ICT 活用工事加点として起工測量から電子納品までの全ての段階で ICT を活用した工事	施工時適宜		□	□	□	□	□	□	
		17	特殊な工法や材料を用いた工事	施工時適宜		□	□	□	□	□	□	
		18	優れた技術力又は能力として評価する技術を用いた工事	施工時適宜		□	□	□	□	□	□	
	品質関係	19	土工関係、設備関係、電気関係の品質向上に関する工夫	施工時適宜		□	□	□	□	□	□	
		20	コンクリートの材料、打設、養生に関する工夫	施工時適宜		□	□	□	□	□	□	
		21	鉄筋、PCケーブル、コンクリート二次製品等の使用材料に関する工夫	施工時適宜		□	□	□	□	□	□	
		22	配筋・溶接作業等に関する工夫	施工時適宜		□	□	□	□	□	□	
	安全衛生	23	建設業労働災害防止協会が定める指針に基づく安全衛生教育を実施している。（※本項目は2点加点とする。）	施工時適宜		□	□	□	□	□	□	
		24	安全を確保するための仮設備等に関する工夫（落下物、墜落・転落、挟まれ、看板、立入禁止柵、手摺り、足場等）	施工時適宜		□	□	□	□	□	□	
		25	安全教育、技術向上講習会等、安全パトロール等に関する工夫	施工時適宜		□	□	□	□	□	□	
		26	現場事務所、労務者休憩場所等の空間及び設備等に関する工夫	施工時1回程度		□	□	□	□	□	□	
		27	有毒ガス・可燃ガスの処理及び粉塵防止策や作業中の換気等に関する工夫	施工時適宜		□	□	□	□	□	□	
		28	一般車両追突時の被害軽減対策又は一般交通確保等に関する工夫	施工時適宜		□	□	□	□	□	□	
		29	厳しい作業環境の改善に関する工夫。	施工時適宜		□	□	□	□	□	□	
	環境保全	30	環境保全に関する工夫。	施工時適宜		□	□	□	□	□	□	
	ワークライフバランス	31	週休2日（4週8休以上）の確保に向けた企業の取り組みが図られている。	施工時適宜		□	□	□	□	□	□	
		32	若手や女性技術者の登用など、担い手確保に向けた取り組みが図られている。	施工時適宜		□	□	□	□	□	□	

総括監督員に係る「施工プロセス」のチェックリスト

考 査 項 目	細別	確認項目	チェックリスト一覧表	チェックの目安	チェック時期（指示事項）							備 考 （指示事項及び是正状況等）
					着手前	施工中					完成時	
2 ・ 施 工 状 況	Ⅱ ・ 工 程 管 理	対外調整・ 工程管理	1 隣接する他の工事等との工程調整に取り組み、遅れを発生させることなく工事を完成させた。	完成時							☐	
		対外調整	2 地元及び関係機関との調整に取り組み、遅れを発生させることなく工事を完成させた。	施工時1回程度		/	/	/	/	/	/	
		工程管理	3 工程管理を適切に行なったことにより、夜間工事の回避等を行い、工事による地域への影響を軽減させた。	施工時1回程度		/	/	/	/	/	/	
			4 必 工程管理に係る積極的な取り組みが見られた。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/	
		ワークライフ バランス	5 施工計画書に定めた休日予定のとおり、休日の確保を行うことに加え、他の模範となるような取組を実施した。	完成時							☐	
		工程管理	6 災害復旧工事など特に工期的な制約がある場合において、余裕をもって工事を完成させた。	完成時							☐	
			7 工事施工箇所が広範囲に点在している場合において、工程管理を的確に行い、余裕をもって工事を完成させた。	完成時							☐	
			8 設備更新等の工事において、機能停止期間の短縮など、工事による利用者への影響を軽減させた。	完成時							☐	
	Ⅲ ・ 安 全 対 策	安全衛生	1 建設労働災害及び公衆災害の防止に向けた取り組みが顕著であった。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/	
			2 必 安全衛生を確保するための管理体制を整備し、組織的に取り組んだ。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/	
			3 安全衛生を確保するため、他の模範となるような活動に積極的に取り組んだ。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/	
		安全管理	4 安全管理に関する技術開発や創意工夫に取り組んだ。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/	
		安全衛生	5 災害防止協議会等での活動に積極的に取り組んだ。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/	
		安全対策	6 安全対策に係る取り組みが地域から評価された。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/	
4 ・ 工 事 特 性	Ⅰ．構造物の特殊性 への対応	1	対象構造物の高さ、延長、施工（断）面積、施工深度等の規模が特殊な工事	完成時							☐	
		2	対象構造物が形状が複雑であることなどから、施工条件が特に変化する工事	完成時							☐	
	Ⅱ．都市部等の 作業環境、社会条件等への対応	3	地盤の変形、近接構造物、地中埋設物への影響に配慮する工事	完成時							☐	
		4	周辺環境条件により、作業条件、工程等に大きな影響を受ける工事	完成時							☐	
		5	周辺住民等に対する騒音・振動を特に配慮する工事	完成時							☐	
		6	現道上での交通規制に大きく影響する工事	完成時							☐	
		7	事故や災害発生直後等の緊急的な対応が必要な工事	完成時							☐	
		8	施工箇所が広範囲にわたる工事	完成時							☐	
	Ⅲ．厳しい自然・ 地盤条件への対応	9	特殊な地盤条件への対応が必要な工事	完成時							☐	
		10	雨・雪・風・気温・波浪等の自然条件の影響が大きな工事	完成時							☐	
		11	被災箇所の措置や急峻な地形及び土石流危険渓流内での工事	完成時							☐	
		12	動植物等の自然環境の保全に特に配慮しなければならない工事	完成時							☐	
		13	維持修繕工事等規模に比して地元調整等の手間がかかる工事	完成時							☐	
	Ⅳ．長期工事における 安全確保への対応	14	12ヶ月を超える工期で、事故が無く完成した工事（全面一時中止期間は除く）但し、文書注意に至らない事故は除く	完成時							☐	

考 査 項 目	細 別	確 認 項 目	チェックリスト一覧表	チェックの目安	チェック時期（指示事項）							備 考 （指示事項及び是正状況等）
					着手前	施工中					完成時	
6 ・ 社 会 性 等	I. 地域への貢献 等	1	周辺環境への配慮に積極的に取り組んだ。	完成時								
		2	現場事務所や作業現場の環境を周辺地域との景観に合わせるなど、積極的に周辺地域との調和を図った。	完成時								
		3	定期的に広報紙の配布や現場見学会等を実施して、積極的に地域とのコミュニケーションを図った。	完成時								
		4	道路清掃などを積極的に実施し、地域に貢献した。	完成時								
		5	地域が主催するイベントへの積極的に参加し、地域とのコミュニケーションを図った。	完成時								
		6	災害時などにおいて、地域への支援又は行政などによる救援活動への積極的な協力を行った。	完成時								

監督基準 様式1 (建築・建築設備)

課 名：

総括監督員：

監 督 員 :

②チェック欄では、書類若しくは現場等で確認した月日、及びその内容が適切であれば□に[レ]をチェックし、不適切であれば備考欄に指示事項や是正状況等を記入する。

考 査 目 録	細別	確認項目	チェックリスト一覧表	チェックの目安	チェック時期（指示事項）								備考 （指示事項及び是正状況等）	
					着手前	施工中								完成時
1. 施工体制	Ⅰ. 施工体制一般	管理体制	1 必 安全管理体制が、書面に適切に記載されている。	施工時適宜		☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐		
		施工体制	2 必 現場の施工体制（品質管理、安全管理を含む）が、書面と一致している。	施工時適宜		☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐		
		管理体制	3 必 工事規模に応じた人員、機械配置がなされ施工している。	施工時適宜		☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐		
		業務体制	4 作業分担の範囲を、施工体制台帳及び施工体系図に明確に記載している。	契約後・変更後	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐		
		管理体制	5 品質管理体制が、書面に適切に記載されている。	施工時適宜		☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐		
		業務体制	6 元請業者が、下請業者の施工結果を十分に検査している。	施工時適宜		☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐		
		支援体制	7 現場における施工体制に対し、本支店等による十分な支援体制を整え実施している。	施工時適宜		☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐		
		管理体制	8 建設業退職金共済制度（建退共）の趣旨を下請業者等に説明するとともに、証紙の購入が適切に行われ、配布が受け払い簿等により適切に把握されている。	契約後・変更後	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐		
		施工体制一般	9 必 「施工プロセス」のチェックリストのうち、施工体制一般について指示事項が無い。または指摘事項に対する改善を速やかに実施している。	完成時									☐	
	Ⅱ. 配置技術者（現場代理人等）	配置技術者	1 必 現場代理人として、工事全体の把握ができています。	施工時適宜		☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐		
		連絡・報告	2 必 現場代理人として、監督職員への報告、協議等を書面で行っている。	施工時適宜		☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐		
		施工管理	3 必 書類及び資料が適切に整理されている。	契約後・変更後	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐		
		施工管理	4 必 契約書、設計図書等を理解し、現場に反映して工事を行っている。	施工時適宜		☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐		
		技術力	5 必 主任（監理）技術者として技術的判断に優れ、良好な施工に努めている。	施工時適宜		☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐		
		契約書類	6 必 工事請負契約書第18条（条件変更等）第1項（以下、「契約書第18条」という。）に基づく設計図書の照査を行っている。	契約後・変更後	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐		
		施工管理	7 作業環境、気象、地質条件等の把握及び対応に努めている。	施工時適宜		☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐		
		配置技術者	8 工事に必要な専門技術者を選任し、配置している。	契約後・施工時適宜	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐		
		配置技術者	9 作業に必要な作業主任者を選任し、配置している。	契約後・施工時適宜	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐		
		下請負人の把握	10 施工体制、施工状況を把握し、下請け、部下等をよく指導している。	施工時適宜		☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐		
		施工管理	11 施工等に伴う提案又は工夫をもって工事を進めている。	契約後・変更後	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐		
配置技術者	12 必 「施工プロセス」のチェックリストのうち、配置技術者について指示事項が無い。または指摘事項に対する改善を速やかに実施している。	完成時									☐			

審査項目	細別	確認項目	チェックリスト一覧表	チェックの目安	チェック時期（指示事項）							備考 （指示事項及び是正状況等）
					着手前	施工中						
2. 施工状況	Ⅰ．施工管理	契約書類	1 必 工事材料の品質に影響が無いよう保管している。	契約後・変更後	/ □	/ □	/ □	/ □	/ □	/ □	/ □	
		施工計画書	2 必 施工計画書が、設計図書及び現場条件を反映したものとなっている。	契約後・変更後	/ □	/ □	/ □	/ □	/ □	/ □	/ □	
		書類整理	3 必 施工計画書の記載内容と現場施工方法が、一致している。	施工時適宜	/ □	/ □	/ □	/ □	/ □	/ □	/ □	
		現場管理	4 必 現場内の整理整頓を日常的に行っている。	施工時適宜	/ □	/ □	/ □	/ □	/ □	/ □	/ □	
		書類整理	5 必 工事打合せ簿等の工事記録の整備が、適時行われている。	施工時適宜	/ □	/ □	/ □	/ □	/ □	/ □	/ □	
		書類整理	6 必 一工程の施工の検査・確認の報告が、適時に行われている。	施工時適宜	/ □	/ □	/ □	/ □	/ □	/ □	/ □	
		品質管理	7 必 使用する建築材料（以下「材料」という。）・設備機材（以下「機材」という。）の調達の計画及び搬入後の管理が適切である。	施工時適宜	/ □	/ □	/ □	/ □	/ □	/ □	/ □	
		出来形管理・品質管理	8 施工計画書に、出来形・品質確保のための記載がある。	施工時適宜	/ □	/ □	/ □	/ □	/ □	/ □	/ □	
		書類整理	9 施工図作成にあたり、関連工事と遅滞なく、調整が十分に図られている。	施工時適宜	/ □	/ □	/ □	/ □	/ □	/ □	/ □	
		設計図書の照査等	10 工事現場と設計図書の不一致や設計図書の不明瞭部分があった場合は確認を行い施工がなされている。	施工時適宜	/ □	/ □	/ □	/ □	/ □	/ □	/ □	
		書類整理	11 社内検査が計画的に行われている。	施工時適宜	/ □	/ □	/ □	/ □	/ □	/ □	/ □	
		書類整理	12 独自のチェックリスト等の管理基準により、管理されている。	施工時適宜	/ □	/ □	/ □	/ □	/ □	/ □	/ □	
		環境保全	13 低騒音、低振動及び排出ガス対策型の建設機械及び車両を使用している。	施工時適宜	/ □	/ □	/ □	/ □	/ □	/ □	/ □	
		リサイクル	14 建設廃棄物の処分及び建設副産物のリサイクルへの取り組みが、適切に行われている。	施工時適宜	/ □	/ □	/ □	/ □	/ □	/ □	/ □	
		施工管理	15 必 「施工プロセス」チェックリストのうち、施工管理について指示事項が無い。または指示事項に対する改善が速やかに実施されている。	完成時							/ □	
	Ⅱ．工程管理	工程表	1 必 実施工程表が工事着手前に提出され、関連工事との調整も適切に行っている。	施工時適宜	/ □	/ □	/ □	/ □	/ □	/ □	/ □	
		工程管理	2 必 受注者の責による夜間や休日の作業がない。	施工時適宜	/ □	/ □	/ □	/ □	/ □	/ □	/ □	
		ワークライフバランス	3 必 休日・代休の確保を行っている。	施工時適宜	/ □	/ □	/ □	/ □	/ □	/ □	/ □	
		工程表	4 現場での工程管理を詳細工程表やパソコン等を用いて、日常的に把握している。	施工時適宜	/ □	/ □	/ □	/ □	/ □	/ □	/ □	
		現場管理	5 工程のフォローアップを実施し、受注者の責により関連工事及び施設入居者等に対し、影響を及ぼす工程の遅れがない。	施工時適宜	/ □	/ □	/ □	/ □	/ □	/ □	/ □	
		現場管理	6 現場または施工条件の変更への対応が積極的で、処理が早い。	施工時適宜	/ □	/ □	/ □	/ □	/ □	/ □	/ □	
		現場管理	7 工程に関する各種制約等があるにもかかわらず、工期内にスムーズに作業を行っている。	施工時適宜	/ □	/ □	/ □	/ □	/ □	/ □	/ □	
		工夫	8 近隣住民（施設を所管する者または施設の責任者等を含む）との調整を積極的に行い、円滑な工事進捗を行っている。	施工時適宜	/ □	/ □	/ □	/ □	/ □	/ □	/ □	
		工程管理	9 必 「施工プロセス」チェックリストのうち、工程管理について指示事項が無い。または指示事項に対する改善が速やかに実施されている。	完成時							/ □	
	Ⅲ．安全対策	安全管理	1 必 工事現場における保安設備等の設置・管理が適切であり、よく整備されている。	施工時適宜	/ □	/ □	/ □	/ □	/ □	/ □	/ □	
		安全管理体制	2 必 安全教育・安全訓練等を適時適切に実施し、記録が整備されている。	施工時適宜	/ □	/ □	/ □	/ □	/ □	/ □	/ □	
		安全管理体制	3 必 新規入場者教育を実施し、実施内容に現場の特性が反映され、記録が整備されている。	施工時適宜	/ □	/ □	/ □	/ □	/ □	/ □	/ □	
		安全管理	4 必 現場の各工程において適時適切に、安全管理の措置をしている。	施工時適宜	/ □	/ □	/ □	/ □	/ □	/ □	/ □	

考査項目	細別	確認項目	チェックリスト一覧表	チェックの目安	チェック時期（指示事項）							備考 （指示事項及び是正状況等）
					着手前	施工中					完成時	
2．施工状況	Ⅲ．安全対策	安全管理	5 必 各種安全パトロールで指摘を受けた事項について、速やかに改善を図り、かつ関係者に是正指示している。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/	
		安全管理	6 必 安全巡視、TBM、KY等を実施し、記録を整備している。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/	
		法令順守	7 過積載防止に取り組んでいる。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/	
		安全管理	8 仮設工事において、設置完了時や使用中の点検及び管理がチェックリスト等を用いて実施されている。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/	
		安全管理	9 山留め等について、設置後の点検及び管理がチェックリスト等を用いて実施されている。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/	
		安全管理	10 重機操作に際して、誘導員配置や重機と人の行動範囲の分離措置がなされている。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/	
		安全管理	11 使用機械、工具等の点検整備等がなされ、十分に管理されている。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/	
		安全管理	12 店社パトロールを1回／月以上実施し、記録が整備されている。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/	
		安全管理体制	13 災害防止（工事安全）協議会等を設置し、1回／月以上活動し、記録が整備されている。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/	
		安全対策	14 必 「施工プロセス」チェックリストのうち、安全対策について指示事項が無い。または指示事項に対する改善が速やかに実施されている。	完成時								
2．施工状況	Ⅳ．対外関係	対外調整	1 必 工事の目的及び内容を、工事看板などにより地域住民や通行者等に分りやすく周知している。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/	
		対外調整	2 現場のイメージアップに、取り組んでいる。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/	
		対外調整	3 工事施工にあたり、関係官公署等の関係機関と協議及び調整を行い、トラブルの発生がない。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/	
		対外調整	4 工事施工にあたり、近隣住民（施設入居者等を含む）と適切に協議及び調整を行っている。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/	
		対外調整	5 引渡し時に施設入居者に対し、保守管理について適切な説明を行っている。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/	
		対外調整	6 近隣住民（施設を所管する者または施設の責任者等を含む）対策を実施し、苦情がない。または苦情に対して行っている。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/	
		対外関係	7 必 「施工プロセス」チェックリストのうち、対外関係について指示事項が無い。または指示事項に対する改善が速やかに実施されている。	完成時								
3．出来形及び出来ばえ	Ⅰ．出来形	出来形管理	1 必 材料・機材の出来形が、承諾図等により確認でき、設計図書を満足している。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/	
			2 必 施工図等が、設計図書を満足している。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/	
			3 必 現場における出来形が設計図書を満足し、適切な施工である。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/	
			4 施工計画書等で定めた出来形の管理基準に基づき、管理している。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/	
			5 出来形の管理記録が適切にまとめられており、結果が良好である。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/	
			6 出来形の管理方法を工夫している。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/	
			7 解体又は撤去工事が含まれる場合、撤去対象物の範囲・数量等が確認でき、処分が適切である。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/	
			8 不可視部分となる出来形が、工事写真、施工記録により確認できる。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/	
	Ⅱ．品質	品質管理	1 必 品質確認記録の内容が、適切である。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/	
			2 必 施工の各段階における完了時の、品質が適切である。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/	
			3 必 【建築】 躯体工事における施工の品質が、良好である。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/	
			4 必 【建築】 内外仕上げ工事における施工の品質が、良好である。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/	

考査項目	細別	確認項目	チェックリスト一覧表	チェックの目安	チェック時期（指示事項）							備考 （指示事項及び是正状況等）			
					着手前	施工中							完成時		
3・出来形及び出来ばえ	Ⅱ・品質	品質管理	5	【建築】材料・製品の品質が、製作図等により確認でき、設計図書を満足している。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/			
			6	【建築設備】機材の品質が、製作図等により確認でき、設計図書を満足している。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/			
			7	【建築設備】機材及び施工の品質が、良好である。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/			
			8	【建築設備】システムの性能及び機能に関する試運転、確認方法等が適切であり、記録の内容が設計図書を満足している。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/			
			9	不可視部分となる品質確認のための工事写真、施工記録等が整備されている。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/			
5・創意工夫	準備・後片づけ関係	1	測量・位置出しにおける工夫	施工時適宜		/	/	/	/	/	/				
		2	現地調査方法の工夫	施工時適宜		/	/	/	/	/	/				
	施工関係	3	施工に伴う器具・工具・装置類の工夫	施工時適宜		/	/	/	/	/	/				
		4	工場加工製品等の活用による副産物及び廃棄物の減少またはリサイクルに対する積極的な取組み	施工時適宜		/	/	/	/	/	/				
		5	土工事、地業工事、鉄骨建て方、コンクリート工事等の施工関係の工夫	施工時適宜		/	/	/	/	/	/				
		6	建築材料・機材等の運搬・搬入等を含む施工方法に工夫	施工時適宜		/	/	/	/	/	/				
		7	電気工事における配線や配管等に関する工夫	施工時適宜		/	/	/	/	/	/				
		8	暖冷房衛生設備工事等の配管、ダクト等の工夫	施工時適宜		/	/	/	/	/	/				
		9	照明・視界確保等の工夫	施工時適宜		/	/	/	/	/	/				
		10	仮排水、仮道路、迂回路等の計画・施工の工夫	施工時適宜		/	/	/	/	/	/				
		11	運搬車両・施工機械等に関する工夫	施工時適宜		/	/	/	/	/	/				
		12	型枠、足場、山留め等の仮設関係の工夫	施工時適宜		/	/	/	/	/	/				
		13	施工管理及び品質向上等の工夫	施工時適宜		/	/	/	/	/	/				
		14	プレハブ工法等の採用による工期短縮等の工夫	施工時適宜		/	/	/	/	/	/				
		15	仮設施工等の工夫	施工時適宜		/	/	/	/	/	/				
		16	既存施設・近隣等に対する騒音・振動対策等の工夫	施工時適宜		/	/	/	/	/	/				
		17	保全への配慮による材料選定・施工方法等の工夫	施工時適宜		/	/	/	/	/	/				
		18	作業の安全性向上のための施工方法等の工夫	施工時適宜		/	/	/	/	/	/				
		品質関係	19	集計ソフト等の活用と工夫	施工時適宜		/	/	/	/	/	/			
			20	躯体工事の品質管理の工夫	施工時適宜		/	/	/	/	/	/			
	21		建築材料・機材の検査・試験に関する工夫	施工時適宜		/	/	/	/	/	/				
	22		施工の検査・試験に関する工夫	施工時適宜		/	/	/	/	/	/				
	23		品質記録方法の工夫	施工時適宜		/	/	/	/	/	/				

考 査 項 目	細別	確認項目	チェックリスト一覧表	チェックの目安	チェック時期（指示事項）							備 考 （指示事項及び是正状況等）		
					着手前	施工中					完成時			
5 ・ 創 意 工 夫		安全衛生関係	24	安全を確保するための仮設備等に関する工夫（落下物、墜落・転落、挟まれ、看板、立入禁止柵、手摺り、足場等）	施工時適宜		/	/	/	/	/	/		
			25	安全衛生教育、技術向上講習会等、ミーティング、安全パトロール等に関する工夫	施工時適宜		/	/	/	/	/	/		
			26	現場事務所、休憩所等の環境向上の工夫	施工時1回程度		/	/	/	/	/	/		
			27	酸欠対策・有毒ガス・可燃ガスの処理または粉塵防止策や作業中の換気等の工夫	施工時適宜		/	/	/	/	/	/		
			28	周辺道路等の事故防止または一般交通確保等のための工夫	施工時適宜		/	/	/	/	/	/		
			29	改修工事における既存施設利用者等に対する安全対策の工夫	施工時適宜		/	/	/	/	/	/		
			30	ゴミの減量化、アイドリングストップの励行等の地球環境への工夫	施工時適宜		/	/	/	/	/	/		
			31	作業時における作業環境改善等の工夫	施工時適宜		/	/	/	/	/	/		
		施工管理関係	32	出来形の管理等に関する工夫	施工時適宜		/	/	/	/	/	/		
			33	施工計画書または写真記録等に関する工夫	施工時適宜		/	/	/	/	/	/		
			34	出来形・品質に関する計測等の工夫及び集計の工夫	施工時適宜		/	/	/	/	/	/		
			35	CAD、施工管理ソフト等の活用	施工時適宜		/	/	/	/	/	/		
			36	施工合理化技術（※5）を活用した施工管理の工夫	施工時適宜		/	/	/	/	/	/		
		ワークライフ バランス	37	週休2日（4週8休以上）の確保に向けた企業の取り組みが図られている。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/		
			38	若手や女性技術者の登用など、担い手確保に向けた取り組みが図られている。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/		

考 査 項 目	細別	確認項目	チェックリスト一覧表	チェックの目安	チェック時期（指示事項）								備考 （指示事項及び是正状況等）
					着手前	施工中						完成時	
4 ・工事特性	Ⅶ．災害等での臨機の措置	17	地震、台風などにおいて、適切に臨機の 対応を行った工事	完成時							/ □		
		18	工事の実施にあたり各種の制約があり、工程的にも特に厳しく、施工の制限を受けた工事	完成時							/ □		
	Ⅷ．施工状況（条件）に対応した施工・工法等	19	工程上他工事の制約を受け、機械、人員の増強を行った工事	完成時							/ □		
		20	休日・夜間作業が工程の過半を超える工事	完成時							/ □		
		21	施設を使用しながらの工事で、工程的な制約が特に厳しい工事	完成時							/ □		
		22	特に困難な調整を要する他工事（近接工区）の受注者が複数ある工事	完成時							/ □		
		23	外来者の多い施設で、作業範囲内に外来者・通行人等の動線がある工事	完成時							/ □		
		24	特殊な室などで、工種が輻輳し困難な調整を要する工事	完成時							/ □		
		25	施工ヤード が狭く、高さ制限もあり、施工及び機械の移動や旋回等に制約を受けた工事	完成時							/ □		
		26	同一敷地内における施設を使用しながらの建て替え工事で、工程の制約等が特に厳しい工事	完成時							/ □		
6 ・社会性等	Ⅰ．地域への貢献等	1	災害時等に地域への救援活動等に協力した。	完成時							/ □		
		2	周辺地域の環境保全、生物保護等について、具体的な対策をした。	完成時							/ □		
		3	現場事務所や作業現場の環境を周辺地域との景観に合わせる等、周辺地域との調和を図った。	完成時							/ □		
		4	広報活動や現場見学会等を実施して、地域とのコミュニケーションを図った。	完成時							/ □		
		5	地域イベントへの協力やボランティア活動等への協力や参加をした。	完成時							/ □		

考査項目	細別	確認項目	チェックリスト一覧表	チェックの目安	チェック時期（指示事項）								備考 （指示事項及び是正状況等）
					着手前	施工中							
2. 施工状況	Ⅰ. 施工管理	施工計画書	1 必 施工計画書が、設計図書及び現場条件を反映したものとなっている。	契約後・変更後	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	
		品質管理	2 必 工事材料の品質に影響が無いよう保管している。	施工時適宜		☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	
		現場管理	3 必 現場内の整理整頓を日常的に行っている。	施工時適宜		☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	
		書類整理	4 必 工事打合せ簿を、過不足無く整理している。	施工時適宜		☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	
		出来形管理	5 必 日常の出来形管理を、設計図書及び施工計画書に基づき適時及び的確に行っている。	施工時適宜		☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	
		品質管理	6 必 日常の品質管理を、設計図書及び施工計画書に基づき適時及び的確に行っている。	施工時適宜		☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	
		現場管理	7 現場条件の変化に対して、適切に対応している。	施工時適宜		☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	
		品質管理	8 指定材料の品質証明書及び写真等を整理している。	施工時適宜		☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	
		リサイクル	9 建設副産物の再利用等への取り組みを適切に行っている。	施工時適宜		☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	
		環境保全	10 工事全般において、低騒音型、低振動型、排出ガス対策型の建設機械及び車両を使用している。	施工時適宜		☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	
		現場管理	11 電気設備等について、設備更新時の新旧設備の切り替え作業（作業手順や確認方法等）を適切に行っている。	施工時適宜		☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	
		施工管理	12 必 施工プロセスチェックリストのうち、施工管理について指摘事項が無い。	完成時								☐	
	Ⅱ. 工程管理	工程表	1 必 工程に与える要因を的確に把握し、それらを反映した工程表を作成している。	施工時適宜		☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	
		工夫	2 必 工事の進捗を早めるための取り組みを行っている。	施工時適宜		☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	
		工程管理	3 必 適切な工程管理を行い、工程の遅れが無い。	施工時適宜		☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	
		ワークライフバランス	4 必 休日の確保を行っている。	施工時適宜		☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	
		工程管理	5 必 計画工程以外の時間外作業がほとんど無い。	施工時適宜		☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	
		工程表	6 フォローアップを行っており、適切に工程を管理している。	施工時適宜		☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	
		現場管理	7 現場条件の変化への対応が迅速であり、施工の停滞が見られない。	施工時適宜		☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	
			8 時間制限や片側交互通行等の各種制約への対応が適切であり、大きな工程の遅れが無い。	施工時適宜		☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	
		工程管理	9 必 「施工プロセス」のチェックリストのうち、工程管理について指示事項が無い。	完成時								☐	
	Ⅲ. 安全対策	安全管理	1 必 保安施設の設置及び管理を、各種基準及び関係者間の協議に基づき実施している。	施工時適宜		☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	
		安全管理体制	2 必 安全教育及び安全訓練等を半日／月以上実施している。	施工時適宜		☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	
			3 必 新規入場者教育の内容に、当該工事の現場特性を反映している。	施工時適宜		☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	
		安全管理	4 必 工事期間を通じて、労働災害及び公衆災害が発生しなかった。	完成時								☐	

検査項目	細別	確認項目	チェックリスト一覧表	チェックの目安	チェック時期（指示事項）							備考 （指示事項及び是正状況等）				
					着手前	施工中							完成時			
2・施工状況	Ⅲ・安全対策	法令順守	5	過積載防止に取り組んでいる。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/				
		安全管理体制	6	仮設工の点検及び管理を、チェックリスト等を用いて実施している。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/	/			
		安全管理	7	地下埋設物及び架空線等に関する事故防止対策に取り組んでいる。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/	/			
		安全管理体制	8	災害防止協議会等を1回／月以上行っている。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/	/			
		安全対策	9	必「施工プロセス」のチェックリストのうち、安全対策について指示事項が無い。	完成時								/	/		
2・施工状況	Ⅳ・対外関係	対外調整	1	必 工事の目的及び内容を、工事看板などにより地域住民や通行者等に分かりやすく周知している。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/	/			
			2	関係官公庁などと調整を行い、トラブルの発生が無い。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/	/	/		
			3	施設を所管する者等との調整を行い、トラブルの発生が無い。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/	/	/		
			4	第三者からの苦情が無い。もしくは、苦情に対して適切な対応を行っている。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/	/	/		
			5	関連工事との調整を行い、円滑な進捗に取り組んでいる。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/	/	/		
			6	必「施工プロセス」のチェックリストのうち、対外関係について指示事項が無い。	完成時								/	/		
3・出来形及び出来ばえ	Ⅰ・出来形	出来形管理	1	必 据付に関する出来形管理が、施工管理記録、写真等の資料により確認できる。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/	/			
			2	設備全般にわたり、形状及び寸法の実測値が許容範囲内である。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/	/	/		
			3	設計図書で定められていない出来形管理項目について、監督職員と協議の上で管理している。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/	/	/		
			4	不可視部分の出来形を写真撮影している。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/	/	/		
			5	受注者の管理基準に基づき管理している。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/	/	/		
			6	設計図書に定められている予備品に不足が無い。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/	/	/		
			7	必【機械】施工管理に係る撮影記録が写真撮影要領を満足している。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/	/	/		
			8	【機械】塗装管理基準の塗膜厚管理を適切にまとめている。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/	/	/		
			9	【機械】溶接管理基準の出来形管理を適切にまとめている。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/	/	/		
			10	【機械】分解整備における既設部品等の摩耗、損傷等について、整備前と整備後の劣化状況及び回復状況を図表等に記録している。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/	/	/		
			11	必【電気】機器等の測定（試験）結果が、その都度施工管理記録に記録され、適切に管理している。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/	/	/		
			12	必【電気】設備の据付及び固定方法が設計図書又は承諾図書通り施工している。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/	/	/		
			13	必【電気】配管及び配線が、設計図書又は承諾図書通りに敷設している。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/	/	/		
			14	必【電気】測定機器のキャリブレーションを、定期的に実施している。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/	/	/		
			15	必【電気】行先などを表示した名札がケーブルなどに分かり易く堅固に取り付けている。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/	/	/		
			16	必【電気】配管及び配線の支持間隔や絶縁抵抗等について、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/	/	/		
			17	必【電気】高温部等や危険箇所への二重表示、二重防護など運用における不可抗力を想定した安全対策がなされている。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/	/	/		

検査項目	細別	確認項目	チェックリスト一覧表	チェックの目安	チェック時期（指示事項）							備考 （指示事項及び是正状況等）
					着手前	施工中					完成時	
3. 出来形及び出来ばえ	Ⅱ. 品質	品質管理	1 必【機械】材料、部品の品質照合の書類（現物照合）の内容が設計図書の様を満足していることが確認できる。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/	
			2 必【電気】材料、部品の品質照合の結果が、品質保証書等（現物照合を含む）で確認でき、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。	施工時適宜		□	□	□	□	□	□	
			3 必機器の品質、機能及び性能が設計図書を満足して、成績書にまとめられている。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/	
			4 必設備全体についての取扱説明書を適切に作成（修繕（改造・更新含む）の場合は、修正又は更新）している。	施工時適宜		□	□	□	□	□	□	
			5 必完成図書（取扱説明書）に定期的な点検及び交換を必要とする部品並びに箇所を明示している。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/	
			6 必【機械】設備の構造や機器の配置について、部品等の交換作業が容易にできる。	施工時適宜		□	□	□	□	□	□	
			7 必【電気】設備の構造について、点検や消耗品の取替え作業が容易にできる。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/	
			8 必操作制御設備について、操作スイッチや表示灯を承諾図書のとおり配置し、正常に作動することが確認できる。	施工時適宜		□	□	□	□	□	□	
			9 必【機械】設備の機能及び性能を、承諾図書のとおり確保している。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/	
			10 必【機械】設計図書の仕様を踏まえた詳細設計を行い、承諾図書として提出している。	施工時適宜		□	□	□	□	□	□	
			11 必【機械】小配管、電気配線・配管が、承諾図書のとおり敷設している。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/	
			12 必【機械】機器の配置について、点検しやすくしている。	施工時適宜		□	□	□	□	□	□	
			13 【機械】溶接管理基準の品質管理項目について規格値を満足している。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/	
			14 【機械】塗装管理基準の品質管理項目について規格値を満足している。	施工時適宜		□	□	□	□	□	□	
			15 【機械】操作制御設備の安全装置及び保護装置が承諾図書のとおり機能している。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/	
			16 【機械】二次コンクリートの配合試験及び試験練りが実施され、試験成績表にまとめられている。	施工時適宜		□	□	□	□	□	□	
			17 【機械】ハルプ類の平時の状態を示すラベルなどが見やすい状態で表示している。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/	
			18 【機械】計器類に運転時の適用範囲を見やすく表示している。	施工時適宜		□	□	□	□	□	□	
			19 【機械】回転部や高温部等の危険箇所に表示又は防護をしている。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/	
			20 必【機械】構造物の劣化状況をよく把握して、適切な対策を施していることが確認できる。	施工時適宜		□	□	□	□	□	□	
			21 必【機械】現地状況を勘案し施工方法等について提案を行うなど、積極的に取り組んでいる。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/	
			22 必【電気】設備の機能及び性能が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。	施工時適宜		□	□	□	□	□	□	
			23 必【電気】設備の総合性能が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/	
			24 必【電気】操作制御関係の機能及び性能が、仕様を満足していることが確認できるとともに、必要な安全装置及び保護装置の作動が確認できる。	施工時適宜		□	□	□	□	□	□	
			25 必【電気】ケーブル及び配管の接続などの作業が施工計画書に記載された手順に沿って行われ、不具合が無い。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/	
			26 必【電気】設備の耐震設計について、受注者自らが確認、精査したことが確認できる。	施工時適宜		□	□	□	□	□	□	
			27 必【電気】障害、災害発生を想定した代替機能、迂回などのフェールセーフ機能を現地試験等で確認している。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/	
			【電気】製作着手前に、品質や性能の確保に係る技術検討を実施している。	施工時適宜		□	□	□	□	□	□	
			【電気】現場条件によって機器（製品）の機能及び性能が確認できない場合において、工場試験などで確認している。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/	
				施工時適宜		□	□	□	□	□	□	

考査項目	細別	確認項目	チェックリスト一覧表	チェックの目安	チェック時期（指示事項）							備考 （指示事項及び是正状況等）
					着手前	施工中					完成時	
5・創意工夫	施工関係	1	施工に伴う器具、工具、装置等に関する工夫又は設備据付後の試運転調整に関する工夫。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/	
		2	コンクリート二次製品の利用等の代替材の利用に関する工夫。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/	
		3	土工、地盤改良、橋梁架設、舗装、コンクリート打設等の施工に関する工夫	施工時適宜		/	/	/	/	/	/	
		4	部材並びに機材等の運搬・吊り方式等を含む施工方法に関する工夫	施工時適宜		/	/	/	/	/	/	
		5	設備工事における加工、組立等又は電気工事における配線や配管等に関する工夫	施工時適宜		/	/	/	/	/	/	
		6	給排水、衛生設備工事等における配管・ポンプ類の凍結防止策、配管のつなぎ等に関する工夫	施工時適宜		/	/	/	/	/	/	
		7	照明などの視界の確保に関する工夫	施工時適宜		/	/	/	/	/	/	
		8	仮排水、仮道路、迂回路等の計画的な施工に関する工夫。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/	
		9	運搬車両・施工機械等に関する工夫	施工時適宜		/	/	/	/	/	/	
		10	支保工、型枠工、足場工及び仮栈橋、覆工板、山留め等の仮設工に関する工夫	施工時適宜		/	/	/	/	/	/	
		11	盛土の締固度、杭の施工高さ等の管理に関する工夫。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/	
		12	施工計画書の作成、写真の管理等に関する工夫	施工時適宜		/	/	/	/	/	/	
		13	出来形又は品質の計測、集計、管理図等に関する工夫	施工時適宜		/	/	/	/	/	/	
		14	施工管理ソフト、土量管理システム等の活用に関する工夫	施工時適宜		/	/	/	/	/	/	
		15	ICT活用工事加点として起工測量から電子納品までの何れかの段階でICTを活用した工事（電子納品のみは除く）。※本項目は1点の加点とする。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/	
		16	ICT活用工事加点として起工測量から電子納品までの全ての段階でICTを活用した工事。※本項目は2点の加点とする。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/	
		17	特殊な工法や材料を用いた工事	施工時適宜		/	/	/	/	/	/	
		18	優れた技術力又は能力として評価する技術を用いた工事	施工時適宜		/	/	/	/	/	/	
	品質関係	19	土工関係、設備関係、電気関係の品質向上に関する工夫	施工時適宜		/	/	/	/	/	/	
		20	コンクリートの材料、打設、養生に関する工夫	施工時適宜		/	/	/	/	/	/	
		21	鉄筋、PCケーブル、コンクリート二次製品等の使用材料に関する工夫	施工時適宜		/	/	/	/	/	/	
		22	配筋・溶接作業等に関する工夫	施工時適宜		/	/	/	/	/	/	
		23	建設業労働災害防止協会が定める指針に基づく安全衛生教育を実施している。（※本項目は2点加点とする。）	施工時適宜		/	/	/	/	/	/	
	安全衛生関係	24	安全を確保するための仮設備等に関する工夫（落下物、墜落・転落、挟まれ、看板、立入禁止柵、手摺り、足場等）	施工時適宜		/	/	/	/	/	/	
		25	安全教育、技術向上講習会等、安全パトロール等に関する工夫	施工時適宜		/	/	/	/	/	/	
		26	現場事務所、労務者休憩場所等の空間及び設備等に関する工夫	施工時1回程度		/	/	/	/	/	/	
	安全衛生関係	27	有毒ガス・可燃ガスの処理及び粉塵防止策や作業中の換気等に関する工夫	施工時適宜		/	/	/	/	/	/	
		28	一般車両追突時の被害軽減対策又は一般交通確保等に関する工夫	施工時適宜		/	/	/	/	/	/	
	環境保全	29	厳しい作業環境の改善に関する工夫。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/	
		30	環境保全に関する工夫。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/	
	ワークライフバランス	31	週休2日（4週8休以上）の確保に向けた企業の取り組みが図られている。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/	
		32	若手や女性技術者の登用など、担い手確保に向けた取り組みが図られている。	施工時適宜		/	/	/	/	/	/	

[illegible]

